



元気っ子

No.221 ながさわ保育園

平成 28 年 1 月号

園長 市川温予

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年 12 月は、朝晩は冷え込みましたが日中は暖かい日が多く過ごしやすかったですね。これから北風が吹き、寒さも厳しくなりそうですがお天気の良い日は戸外で体を動かし、寒さに負けない体づくりをしていきたいと思ひます。

さて、今年も 1 月 28 日（木）に鈴鹿市文化会館けやきホールで「お遊戯会」を行います。お遊戯会に向けて毎日一生懸命にダンスや劇、歌などに取り組んでいます。毎日先生達もかなりのエネルギーを使って必死で子ども達と練習をしています。大人が必死になると子ども達も真剣です。2 歳児は、2 歳児らしく、そして 5 歳児はさすが 5 歳児という感じです。



ダンスにしても劇にしてもリーダーシップをとって年下の子の背中に手をあて、とんとんとリズムをとりながらセリフを言ったり、タイミングを教えてあげたりと気にかけてくれます。5 歳児と言ってもまだ 5 歳、6 歳。まだまだ自分のことで精一杯だと思いますが、小さい子を思い目や心かけること、すごいことだと思います。この子ども同士で育ち合いも異年齢といういろいろな年齢が混ざっている集団の中で毎日生活を積み重ね、生活や遊びの中でいろいろな人間関係を築き上げています。4 月から一緒に生活している仲間だからこそ助け合っているのだと思います。優しく、時には「ちゃんとしてよ」と注意をしたりしています。劇にしてもダンスにしても最初からうまくはいきません。何度も何度も失敗したり、やり直したりいやになったり、でも先生や周りの友達から声をかけてもらい、また頑張ったりと子どもなりに自分の力で気持ちを立て直し頑張っています。また、出来た時は思いっきりほめてもらって笑顔になったり、頑張っている子を見て、刺激を受けたりといろいろなことがあります。子ども同士でも「上手やったよ」「それでいいよ」と大きい子が年下の子をほめています。こうやってお互いに信頼関係を作り、人間関係を広げていくのでしょうか。

お遊戯会当日まで、楽しく、また一人ひとりが精一杯自己発揮ができるように見守っていききたいと思ひます。

今年もながさわ保育園はこの「人間関係」を大切にいろいろな体験を積み重ね、楽しく元気に保育をしていきたいと思ひています。



昨年 12 月頃からノロウイルスによる感染性胃腸炎が流行っています。また、インフルエンザやロタウイルスなどこれから流行ってくると思ひます。外出後は手洗い、うがい、栄養、睡眠をしっかりとり、体調管理をしましょう。体調が良くないときは早めに病院を受診し、お家でゆっくりと身体を休めることをお勧めします。

今年もみんなが健康で過ごせることを願っています。